東京山桜会

第55回東京山桜会総会

佐伯 文子（大中高19期）
荒川 良雄　（中高4期）

平成24年5月19日（土）、「東商スカイルーム」に於いて、東京山桜会総会を参加者40名弱で行いました。山桜会会長はじめ役員の方々、学院の大手前・茨木の先生方にご参加いただきありがとう御座いました。校長先生から追手門の近況や今後の方針などを、また、　山桜会会長から小学校の卒業式・入学式における感動的な生徒・父兄の様子を話して頂きました。生徒・先生間の信頼関係もよく、また、父兄・生徒も規律正しく気品よく、今も明治天皇行幸の記念碑がある正門前で脱帽してお辞儀をする習慣が守られていると聞き、我が母校追手門学院を誇らしく思いました。

講演は、西海巖氏（小58・大中1期）で、内容は同級生の「三上泰生（やすお）氏」および「英国王室のマメ知識」でした。三上泰生氏は追小58期・大中1期、灘高、京大の電気工学科卒業で、音響効果関連諸仕事に携わり、【ザ・シンフオニーホール】（以下「ザ・ホール」という）設立に貢献されました。京大生の時、辻久子氏に師事し大学文化祭でバイオリンコンチェルトを独奏されたそうです。「ザ・ホール」設計にあたり海外ホール視察の途上、西海氏が駐在していたロンドンに来訪し、西海夫妻でセントポール大聖堂を案内されたそうです。「ザ・ホール」工事が完成したとき、ホール設計の核心“残響２秒”が気になり、自らバイオリンを持ち込み残響を確かめたのでした。このあたりの経緯は『残響２秒―ザ・シフオニーホールの誕生―』（三上泰生、大阪書籍KK、1983.10.20）に詳しく述べられております。まことに残念ですが、わが盟友三上氏は還暦の頃、病のため幽冥を異にしたのでした。英国王室の話は、チャールズとダイアナがセントポール大聖堂で結婚式を挙げた際、日本の皇太子夫妻は、アメリカのレーガン夫妻より待遇が良かったそうで、この後ダイアナの話が続きますが紙面の関係で省略いたします。

記念撮影後、懇親会になり、食事をしながら出席者の方々に“私の思うこと等”自己紹介がてらお話を頂きました。人前での話に慣れているようにお見受けできる方、雄弁ではないけど訥々と話される方などお人柄がよく現れ、また、先生方を囲み話が盛りあがり、和やかな雰囲気の内に時間は去ってゆきました。

関東在住の者にとって、リラックスした懇親会は母校の生きている情報を耳にする貴重な機会であり、また、社会生活に必要な儀礼・道徳を自然体のうちに身につけるように育てていただいた母校への誇りを新たにするのでした。

東京山桜会

平成25年 新年会

一般会員歓迎!

日時　平成25年2月3日（日）　11:30～　会費5千円
会場　横浜ベイシェラトンホテル

第56回 総会・懇親会

大歓迎!

日時　平成25年5月11日（土）　11:30～　会費7千円
会場　ライオン銀座7丁目ビル

（注　新年会・総会の開始時刻および会費は予定です。細部は案内状をご覧ください。）

問合せ先　東京山桜会事務局（荒川）　TEL&FAX 049-283-7343

今年度より女子サッカー部を創部しました

追手門学院中・高等学校（茨木）保健体育科 教諭
女子サッカー部監督　大橋 忠仁

なでしこジャパンのワールドカップ優勝で日本国中が女子サッカーに注目する中、本校の女子サッカー部も卒業生のみなさんを始め、多くの方々に注目をして頂きたいと考えています。

現在、部員はスポーツコース生11名と一般クラス生3名の高校1年生14名。練習は関西電力グランド(天然芝)と大学グランド(人工芝)を利用し日々頑張っています。

初年度ではありますが、夏の大阪高校総合体育大会女子の部ではベスト4まで進むことができ、今後さらなる上位進出を目指し、全国大会出場を果たしたいと考えています。「大阪に『追手門』あり。」と言われるよう努力して参りますので、皆様方の応援をお願いします。